西加積地区の主な提言等と進捗状況

提言等の項目	H24秋に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
用水の管理	宮窪団地から白山神社までの市道沿いの用水はどこが管理しているのか。用水の両サイドに50センチ程の泥が溜まっていて見苦しいので何とかして欲しい。	中川放水路より山側は南部土地改良区の管理、海側は県が管理しております。現地を確認し県へ要望したいと思います。
水門の管理	かづみの里付近の水門が老朽化しており仕切板が古く腐っている。ゴミも溜まるので改善して欲しい。	相当以前に設置された水門であり、管理主体や設置された経緯を含め土地改良区などに確認し、対応策を検討いたします。
用水の管理	マクドナルド周辺から下流の中川用水の川底に相当の砂や泥が溜まっているので処理して欲しい。要望があつてからではなく管理者主体で監視し定期的な処理をお願いしたい。春先に新川土木をお願いしたら、「ほたるいか漁が終わってから対処する」との答弁であつたが、その後全く対処されていない。	現地を確認して、県へ約束が守られていないことを伝え、速やかに対処するよう要請します。また、用水の監視や管理についても現地パトロールの強化など要望があつたことを申し添えます。
北野の孤立死問題	北野での事故後、市や関係者が情報収集し対応策を協議したと思うが、二度と事故が起こらないようにどのような対策を考えているのか伺いたい。また、町内会として何か出来ることがあればお聞かせ願いたい。	9月11日に関係者が集い対応策などの協議を行いました。地区社協を中心に実施している「ケアネット福祉見守り隊事業」の拡充や現在一部の地区で実施している「支え合いマップ作成事業」を全地区に拡大していこうとしています。高齢者宅などの安否確認についても、郵便局や新聞配達に加え、公生社やプロパンガス協会もお願いしています。今後、電気やガスの事業体についても県から提携のお願いをすることになりました。警察は地区社協の会議に積極的に参加していくこととしており、市も保有している情報は出来る限り提供したいと考えています。市では災害時要援護者の登録をいただいております。この登録済みの情報を消防、町内会、民生委員に対しても情報提供できるよう同意を得てリストを作成していますが、一部同意を得られない場合もあり対応策に悩んでおります。また、住民の皆さまの協力を得て地区の見守りを推進していきたいと考えています。
並行在来線	前回の語る会で新幹線が開業したらJRは第3セクターになり特急が無くなるので非常に不便になると聞いた。JRがこのままのダイヤで運行したら30億の赤字になると報道していた。福知山線で重大な事故を起こしたJR西日本は安全管理も不十分で金儲け優先の営業体制と見受けられる。市長は海洋高校跡地のサッカー場の建設で新駅構想を示された。今後JRの姿勢に対し第3セクターの体制をどのように考えているのか伺いたい。	新幹線が開通した区間の過去の例をみると新幹線開業後に特急が存続している例がなく、JRは新幹線の未接続区間である金沢を起点とする京都・大阪方面での特急存続の方針を示しておりますので、富山から関西方面への利便性が悪くなるのが考えられます。関係団体と富山駅からの特急存続を協議していきます。また、新幹線開業後に第三セクターでの運行となる並行在来線準備会社も立ち上がり、社員教育を行っています。新駅構想については、県内に7箇所の構想を示され、各自治体で協議することになっています。採算の取れる駅は富山市と高岡市の2箇所であり、滑川市においても議会と足並みをそろえて新駅構想を県に要望しております。県が候補地として示した魚躬地区、地鉄の乗り継ぎに便利な西滑川駅の付近、現在の地鉄中滑川駅と新駅構想には3候補地があります。メリット・デメリットを市民に情報提供して候補地を検討していきたいと考えております。何よりも市民の皆さまの利便性が向上するよう要望していきます。
下水道の接続	3年以内の下水道接続を勧奨しているのに、ひとり暮らし高齢者の世帯で「お金がない」「費用が大きすぎる」などの理由で接続できないと言われる方がいらっしゃる。どのように対応すればよいのか？融資の制度等あるのか？	国の法律により下水道の接続は3年以内と定められております。受益者負担金のしおりの中にも記載されておりますが、高齢者世帯のため工事費に対し3分の1で限度額40万円の独自の補助制度がございます。補助制度も3年以内でありますので制度利用による下水道の普及促進にご理解いただきたいと思います。
やまびこ通信	やまびこ通信の目的は高齢者の安否確認ではあるが、その中の要望欄に記載した事項について回答や対応がなかった。要望欄に記載された事項については、本人へ回答して欲しい。	返信いただいたハガキは全て担当者が確認しております。要望欄に記載された事項に対する対応については再度確認いたします。
入居者の個人情報	上小泉雇用促進住宅は誰が入居しているか分からない。誰がどの部屋に入居しているか教えていただけないか？	雇用促進住宅の入居者全ての方の情報提供はできませんが、例えば福祉に関する個別案件での問い合わせには福祉介護課でお答えすることは可能です。

西加積地区の主な提言等と進捗状況

提言等の項目	H24秋に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
農・海産物の直売センター	滑川は自然環境が豊かであり農業や漁業の特産物もある。地元でとれた農産物や海産物を生産者や関係団体などで協力して販売する産直センターをほたるいミュージアムの近くに造れば観光にもなるし地元の人達も呼び込めるのでは？	朝市など小規模な農産物の直売所は各地区にございますが、海産物については漁獲量も少なく直売できる程の水揚げがないのが現状ですので農・海産物の直売所は困難ではないかと考えております。
支え合いマップ	西加積地区で昨年度に半年かけ、支え合いマップを作成した。浜加積地区から始めていけば北野の事故はなかったのではないかと。マップを作成するうえにおいて自治会長、町内会長、福祉協議会、民生委員が協力し勉強もした。個人情報について心配されているが悪用しなければ大丈夫ではないか。積極的に全地区で作成して欲しい。	社会福祉協議会と相談し来年度予算で全ての地区で実施できるように努力いたします。
上市川の維持管理	上市川の中州の堆積土が多い。町内会でも毎年、堆積土を取り除く作業をしている。県は水量調査し問題ないということになっているが、災害の場合も考え除去して欲しいことを県に伝えて欲しい。	立山土木には以前にも要望があり伝えていましたが、河川断面に占める水の面積が確保されていることから堆積土については対処されていません。依然として住民の皆さまが心配していることを伝え、堆積土の除去について再度要望いたします。
押しボタン式信号	通学路にもなっている上島地内の押しボタン式信号の交差点で交通事故が数回起きている。通常の信号機の設置を検討して欲しい。	担当課と検討し、警察とも協議いたします。
浸水対策	9月11日の豪雨の際、菰原(下梅沢新町)地区の団地の前の道が20センチ程浸水した。大雨になると排水路が溢れるので、溢れないよう排水路の改修工事を検討して欲しい。	現地を確認しまして、検討いたします。
農業公社の役割	田んぼを自力で耕作できなくなったので農業公社に相談したところ「魚躬や上小泉は農業振興地域ではないので協力できない」と断られた。耕作できなくなる農家は今後益々増えると思う。農業公社はこのような相談を受けるべき役割があるのではないかと？	農地の売買に関しては農業振興地域のみですが、農作業の受委託に関する紹介などは農業公社の当然の役割であると思います。申し訳ございません。
通学路の安全	上島町内に非常に見通しの悪い交差点があり、通学路となっている。9月に生活環境課に要望したところ早急に対策をすることであった。現在も状況が変わらないので早急に対応していただきたい。また、住んでいる住人もどこが通学路なのかかわからない。誰の目から見ても通学路とわかるような対策を講じてもらえれば子どもたちの安全が確保できるのではないかと？	ご提言ありがとうございます。今年の春先に全ての通学路について市建設課、県土木や警察などの関係者が各校区の安全点検を行いました。すぐに対応できる箇所や費用等が掛かるため早急な対応は困難な箇所が多数ございましたが順次整備していきたいと考えております。また、通学路マップや危険箇所マップを作成しており、子どもたちの安全を考える上で住民の皆さま方へ周知することは重要なことであると思いますので、掲示など周知の方法については今後検討いたします。
行田の沢清水	名水100選に選ばれているのに辺り一面に落ち葉だらけで雑草に覆われており管理が不十分である。また案内看板がない。しっかり管理すれば知名度も上がり、観光にも活気がでるのでは？	お見苦しくなっており申し訳ございません。維持管理には努めておりますが、今後注意いたします。案内板の設置については参考にさせていただきます。
いじめ問題	いじめで自殺したと社会問題化している。いじめの件数は把握しているのか？	資料がないので正確な件数については回答できませんが約30件余りではないかと思っております。学校へは初期段階の言葉によるいじめに注意するよう伝えており、早期に把握し子どもたちのケアと問題を解決するよう指導しております。道徳などの授業でいじめ問題について教育はしておりますが、いじめ問題が無くなるような予防策はなく、いじめ問題が無くなるよう家庭教育と学校教育の中で保護者と教師が協力しながら努めています。